

令和 8 年度 茨城県中性子ビームライン BL 利用促進課題
「連携強化課題」 募集要項

1 教育課題について

茨城県中性子ビームライン（以下「県 BL」という。）を利用した、地方公共団体（大学等を除く）を対象とした中性子の利用を通じた地方公共団体間の連携を図るための課題について、ビームタイムの付与を前提に採択します。

2 利用可能装置

利用可能な実験装置は、以下のとおりです。

なお、令和 8 年度における陽子ビームの出力は 700kW 程度を予定しています。

番 号	実 験 装 置 名 称	iBIX装置責任者・連絡先
BL03	茨城県生命物質構造解析装置 (iBIX)	装置責任者：CROSS 坂倉 輝俊 T E L: 070-3368-4170 E-mail: t_sakakura@cross.or.jp

番 号	実 験 装 置 名 称	iMATERIA装置責任者・連絡先
BL20	茨城県材料構造解析装置 (iMATERIA)	装置責任者：CROSS 池田 一貴 T E L: 080-4439-5301 E-mail: k_ikeda@cross.or.jp

実験装置及び周辺装置の詳細については、以下のWEBサイトをご覧ください。

<https://www.pref.ibaraki.jp/sangyo/kagaku/tyusei/equipment.html>

3 利用期間

- ・ iBIX / 令和 8 年 4 月～令和 9 年 3 月
- ・ iMATERIA / 令和 8 年 4 月～令和 9 年 3 月

4 応募資格

提案者（研究責任者）は、地方公共団体（大学等を除く）に属する方であり、第 8 項「提案者（研究責任者）の責務」を果たしていること。

5 応募方法

必要書類を作成の上、以下の要領でご提出ください。申請にあたっては、必ず事前に、「9 お問い合わせ先」まで実験方法等についてご相談ください。

なお、継続申請者の方は、これまでの研究成果についてのパワーポイントプレゼン資料を必ず添付してください。（提出済の方を除く）

- （1）提出書類 BL 利用促進課題「連携強化課題」 提案申請書（ワードファイル形式・別添様式）
これまでの研究成果の概要（パワーポイント形式・A4・1～2 枚）※継続申請者のみ
- （2）提出先 info-neutron@pref.ibaraki.lg.jp ※電子メールにてご提出ください。
AYA'S LABORATORY 量子ビーム研究センター 茨城県事務室 TEL:029(352)3301
- （3）備 考 審査結果については、電子メールにてお知らせします。

6 利用料金

無 料

7 提案者（研究責任者）の責務

- ・ 実験終了後、60 日以内に実験報告書を提出していただきます。また、報告書等の内容について照会があった際には、2 週間以内に対応していただきます。
- ・ 得られた成果については、原則として、以下のとおり提出していただきます。

実験終了後 1 年以内：論文に準ずる報告書及びパワーポイントプレゼン資料（A4・1～2 枚）

実験終了後 3 年以内：査読付論文（国際会議のプロシーディングスを含む）の別刷り、

もしくは、プロテインデータバンク（PDB）登録※

※タンパク質単結晶に係る課題の場合

なお、提出いただいた資料等は、茨城県がビームラインの広報啓発活動のために使用します。

- ・ 県が実施する研究会及び成果報告会等において、研究成果を発表していただく場合があります。

8 お問い合わせ先

利用相談は応募受付期間だけでなく、常時行なっています。お気軽にお問い合わせください。

【測定に関すること】

産業利用コーディネーター 峯村 哲郎

E-mail : t_minemura@cross.or.jp TEL : 070-1433-9911

産業利用コーディネーター 小室 又洋

E-mail : m_komuro@cross.or.jp

【申請手続きに関すること】

AYA'S LABORATORY 量子ビーム研究センター 茨城県事務室 ビームライン担当

E-mail（共通）：info-neutron@pref.ibaraki.lg.jp TEL : 029-352-3301

〒319-1106 茨城県那珂郡東海村白方 162-1